

施設カルテ

施設番号	790	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	岡山中央 中学校				
所在地(住所)	北区蕃山町0006-010-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	岡山中央中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	7,728.40 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	13,019.00 m ²		

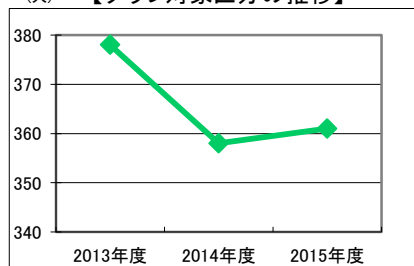


施設概要	校舎、体育館、プール等				
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。				
設置根拠	教育基本法、学校教育法				
用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	11 棟	駐車台数	0 台
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	津波時の浸水深
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度
	調理設備	○	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	地震・液状化危険度
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	土砂災害計画区域等
					指定なし

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	378	358	361	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 790 施設名 岡山中央 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		8,887	15,811	12,767	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	10	0	
	光熱水費	電気	3,445	3,567	3,504
		ガス	358	268	243
		水道	4,691	5,291	3,945
	修繕費	-	5,341	3,086	
外	役員費	393	416	391	
外	委託料	-	918	1,599	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	37	37	34
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

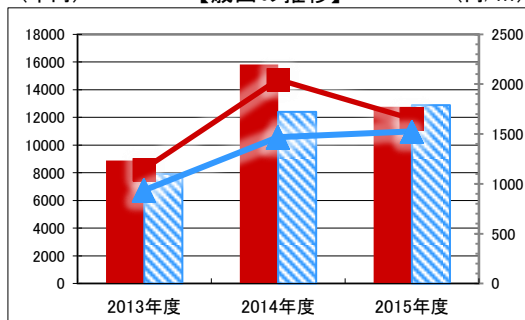
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

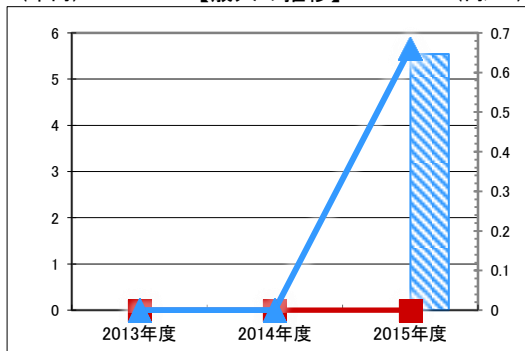
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	8,887 第12位	1,150 第7位	
2014年度	15,811 第8位	2,046 第5位	
2015年度	12,767 第19位	1,652 第9位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

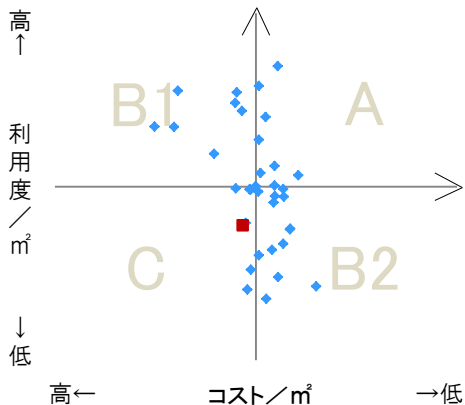
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	791	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名	岡北 中学校			
所在地(住所)	北区津島東一丁目0001-001-00			
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課			
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校	
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域	
財産小分類	学校	財産細分類	中学校	
中学校区	岡北中学校	小学校区	—	
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)	
管理運営	直営	延床面積	7,717.94 m ²	
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	27,695.00 m ²	

施設概要	校舎、体育館、プール等
------	-------------

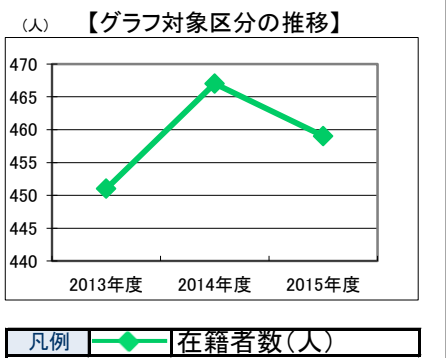
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。
------	--------------------------------------

設置根拠	教育基本法、学校教育法
------	-------------

用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	14 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1947/04/01
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	451	467	459	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 791 施設名 岡北 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		8,614	10,948	13,300	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	1	1	3	
	光熱水費	電気	3,658	3,614	4,465
		ガス	361	266	134
		水道	4,224	4,329	4,928
修繕費	-	649	2,333		
課	役務費	370	386	375	
	委託料	-	1,703	1,062	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	33	33	32
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

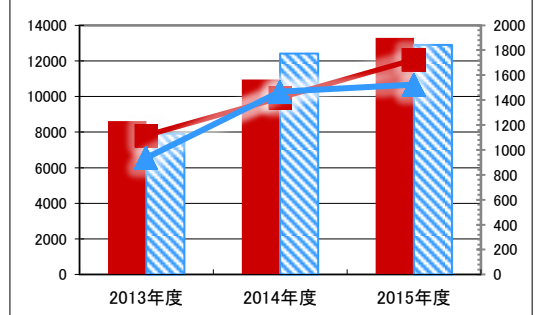
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
課 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	0

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

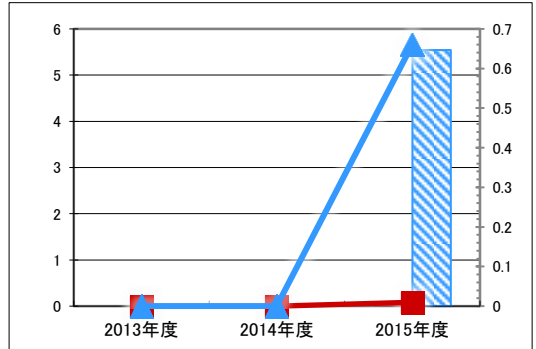
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	8,614 第14位	1,116 第9位	
2014年度	10,948 第22位	1,419 第19位	
2015年度	13,300 第17位	1,723 第6位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

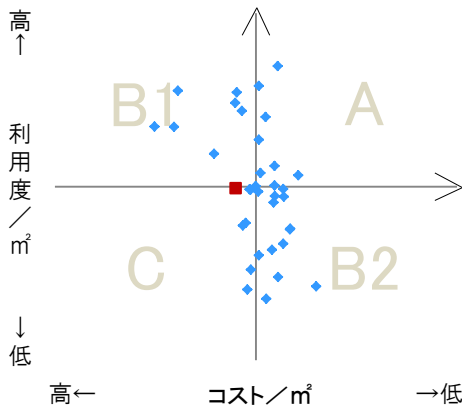
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	792	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	京山 中学校				
所在地(住所)	北区津島京町一丁目0007-001-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	京山中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	10,414.18 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	23,096.00 m ²		

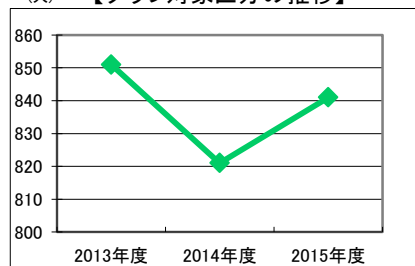


施設概要	校舎、体育館、プール等							
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	25 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	0 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1974/04/01
							供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	851	821	841	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 792 施設名 京山 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		11,221	17,850	24,350	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	8	16	14	
	光熱水費	電気	5,961	6,401	6,074
		ガス	498	486	282
		水道	4,144	3,707	3,835
修繕費	-	3,896	7,304		
外	役務費	609	589	561	
外	委託料	-	2,754	6,279	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	54	54	54
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

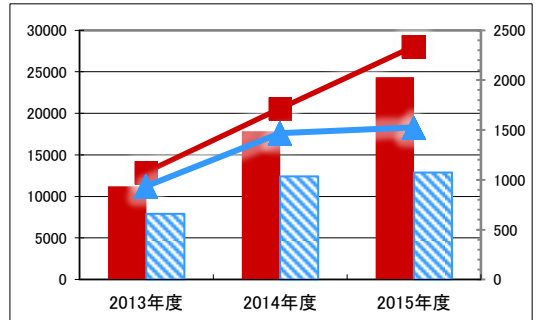
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	19
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	19

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

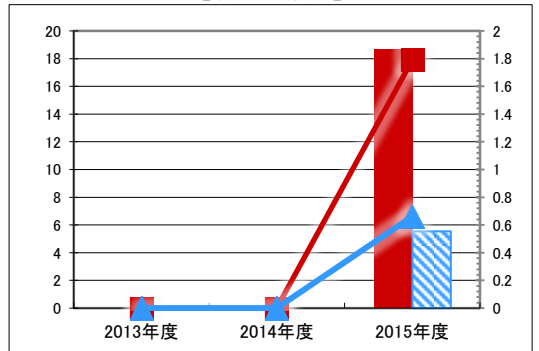
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	11,221	第5位	1,077 第11位
2014年度	17,850	第6位	1,714 第11位
2015年度	24,350	第2位	2,338 第2位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

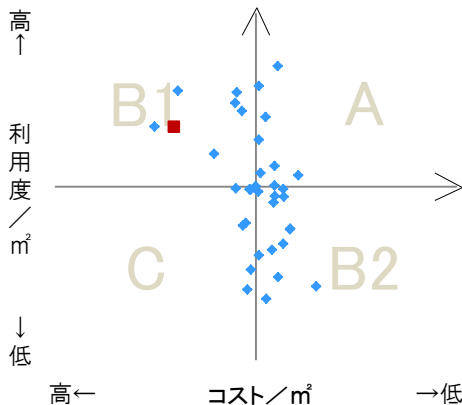
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	793	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	石井 中学校				
所在地(住所)	北区下伊福上町0010-009-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	石井中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	8,784.15 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	15,993.00 m ²		

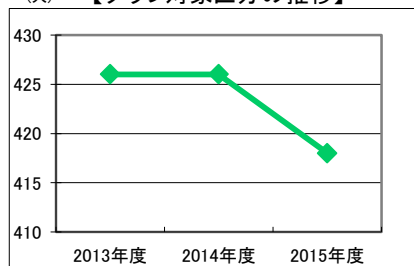


施設概要	校舎、体育館、プール等							
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	12 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が7~10%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	0 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		土砂災害計画区域等	指定なし
							開設年月日	1947/04/01

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	426	426	418	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 793 施設名 石井 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		10,608	13,044	14,271	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4,539	4,872	4,704
		ガス	380	330	274
		水道	5,299	5,262	5,216
修繕費	-	2,176	2,625		
外	役員費	389	404	379	
外	委託料	-	-	1,073	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	36	36	35
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	2
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	2

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	10,608 第6位	1,208 第4位	
2014年度	13,044 第15位	1,485 第17位	
2015年度	14,271 第11位	1,625 第10位	

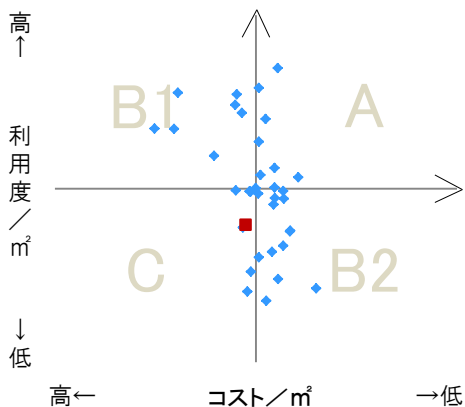
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



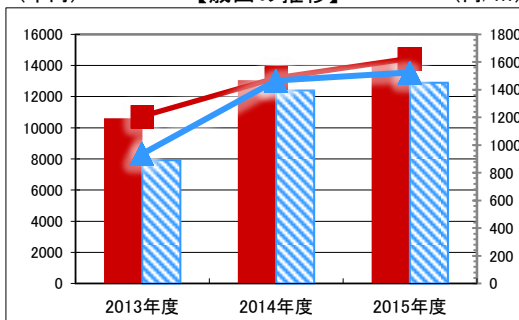
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

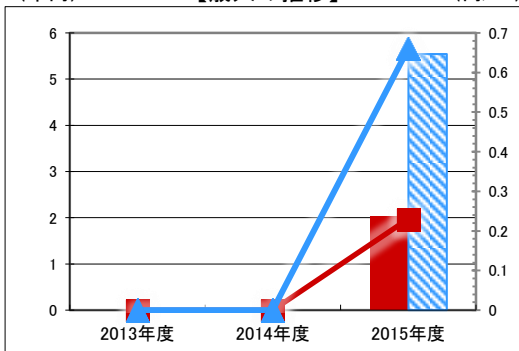
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) —■— 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) —▲— 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) —■— 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) —▲— 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

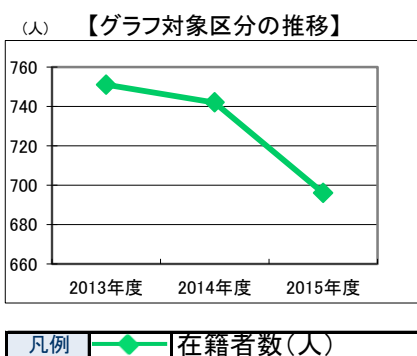
施設番号	794	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	桑田 中学校				
所在地(住所)	北区東島田町二丁目0003-035-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	桑田中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	7,462.81 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	17,688.00 m ²		



施設概要	校舎、体育館、プール等						
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。						
設置根拠	教育基本法、学校教育法						
用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %		
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	18 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1947/04/01
						供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	751	742	696	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 794 施設名 桑田 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		10,396	14,132	17,164	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	6	6	2	
	光熱水費	電気	4,560	5,110	5,437
		ガス	352	218	88
		水道	4,903	5,365	5,924
修繕費	-	2,027	3,959		
外	役員費	575	564	519	
外	委託料	-	842	1,235	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	53	53	51
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

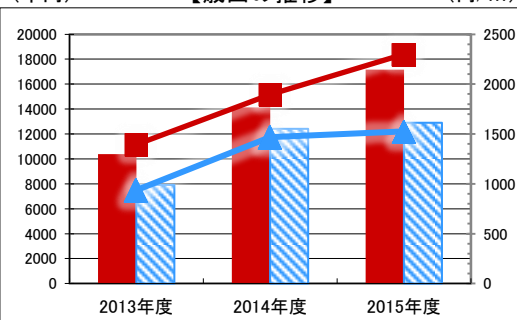
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

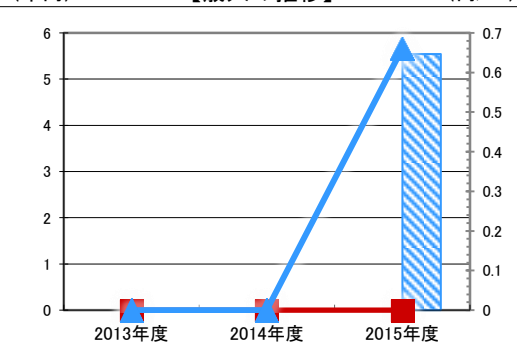
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	10,396	第7位	1,393 第2位
2014年度	14,132	第12位	1,894 第6位
2015年度	17,164	第4位	2,300 第3位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

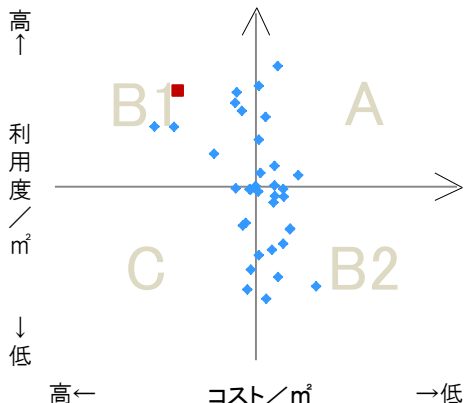
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	795	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	岡輝 中学校				
所在地(住所)	北区岡町0012-017-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	岡輝中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	4,780.24 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	15,657.00 m ²		

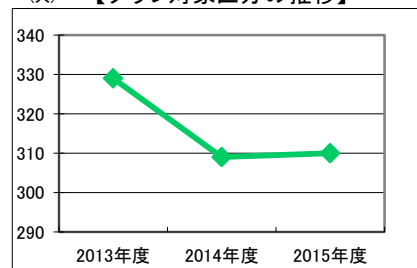


施設概要	校舎、体育館、プール等						
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。						
設置根拠	教育基本法、学校教育法						
用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %		
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	10 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が7~10%の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定		
					出入口	○	
					廊下等	×	
					階段	○	
				昇降機	×		
				便所	×		
				駐車場	-		
				開設年月日	1947/04/01		
				供用廃止日	-		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	329	309	310	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備

考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 795 施設名 岡輝 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		5,385	7,188	7,063	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	5	
	光熱水費	電気	3,067	3,011	2,714
		ガス	387	362	222
	水道	1,633	1,884	2,394	
修繕費	-	1,205	646		
外	役務費	298	284	286	
外	委託料	-	443	798	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	32	32	32
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

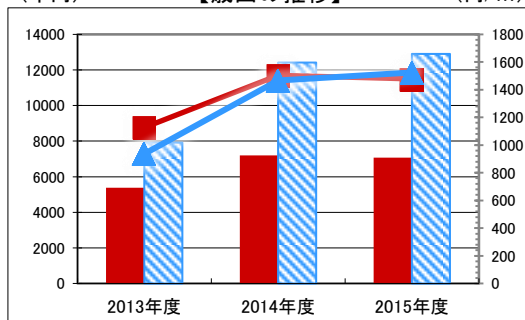
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

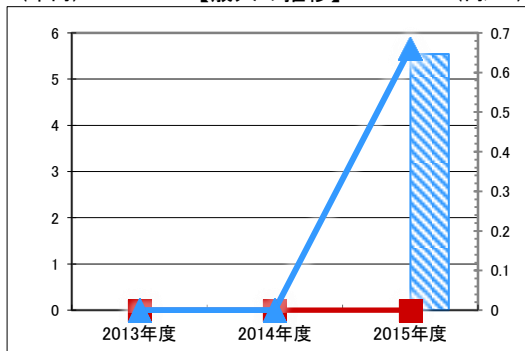
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	5,385	第28位	1,127 第8位
2014年度	7,188	第30位	1,504 第16位
2015年度	7,063	第35位	1,478 第20位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

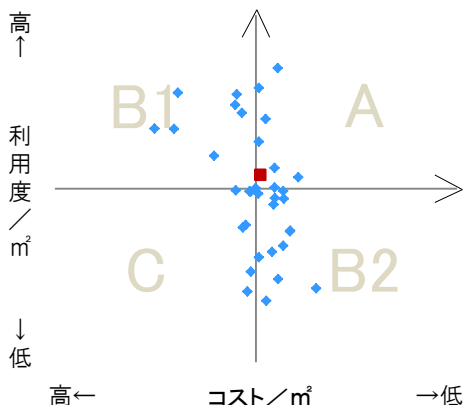
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 802 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	御南 中学校		
所在地(住所)	北区田中0581-000-00		
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課		
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	学校	財産細分類	中学校
中学校区	御南中学校	小学校区	—
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)
管理運営	直営	延床面積	9,878.58 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	28,536.00 m ²



施設概要 校舎、体育館、プール等

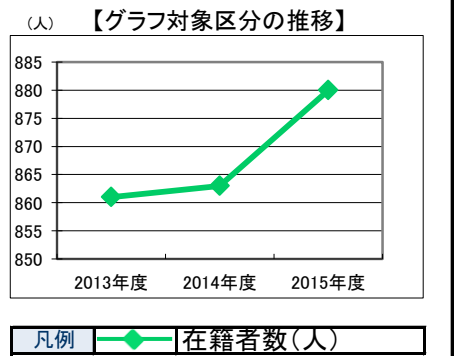
設置目的 小学校における教育の基礎の上に義務教育としての普通教育を施すこと。

設置根拠 教育基本法、学校教育法

用途地域	第二種中高層住居専用地域	法定容積率	20 %	法定建蔽率	60 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	16 棟	駐車台数	0 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	津波時の浸水深	指定なし
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ	震度6強の地域
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	地震・液状化危険度	高い
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	土砂災害計画区域等	指定なし
					開設年月日	1947/04/01
					供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	861	863	880	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 802 施設名 御南 中学校

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		17,008	21,510	17,088	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4,690	4,672	4,889
		ガス	399	424	230
		水道	11,321	8,854	6,315
修繕費	-	6,946	4,170		
外	役務費	599	615	599	
外	委託料	-	-	885	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	55	55	55
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

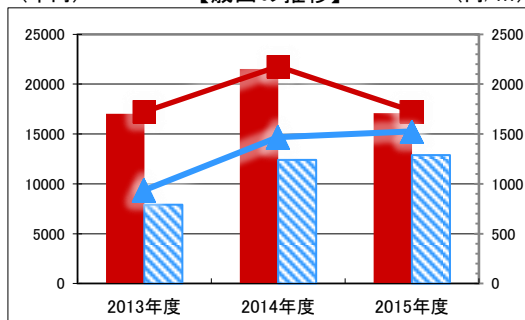
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	6
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	6

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

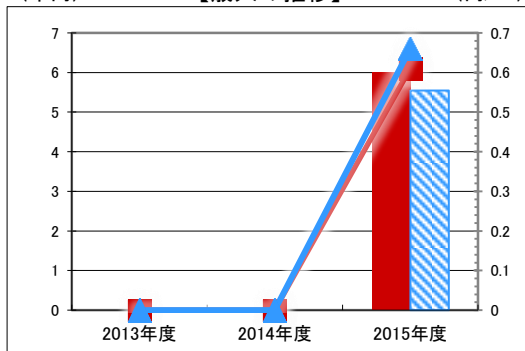
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	17,008 第1位	1,722 第1位	
2014年度	21,510 第2位	2,177 第4位	
2015年度	17,088 第5位	1,730 第5位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

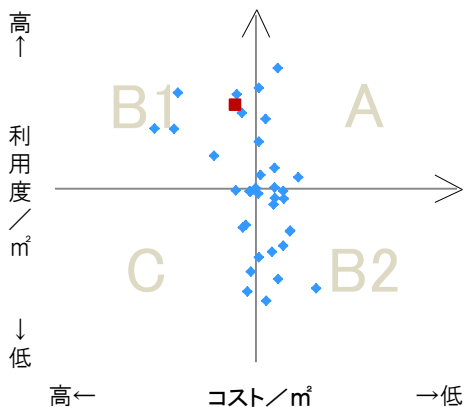
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	810	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	中山 中学校				
所在地(住所)	北区辛川市場0159-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	一宮		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	中山中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	8,664.70 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	26,129.00 m ²		

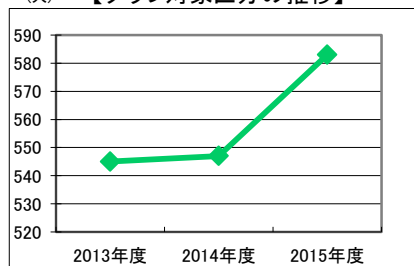


施設概要	校舎、体育館、プール等						
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。						
設置根拠	教育基本法、学校教育法						
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	28 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1947/04/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	545	547	583	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 810 施設名 中山 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		6,509	10,246	11,583	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	392	411	334	
	光熱水費	電気	3,638	3,644	3,589
		ガス	0	0	0
		水道	1,844	2,004	2,137
修繕費	-	3,176	1,737		
外	役員費	634	606	646	
外	委託料	-	405	3,138	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	35	35	37
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

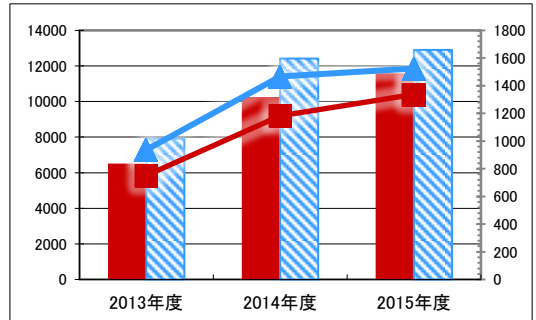
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	18
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	18

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

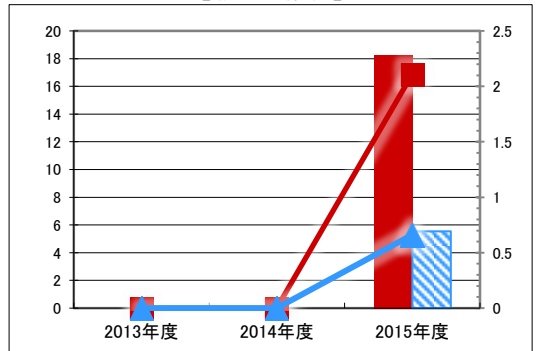
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	6,509	第21位	751
2014年度	10,246	第24位	1,182
2015年度	11,583	第22位	1,337

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

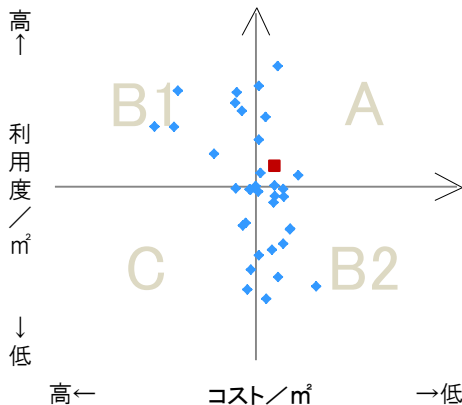
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

